

京都府知事と京都府商工会議所連合会との懇談会（8月17日開催）

【宮津商工会議所からの要望事項】

1 中小・小規模事業者への支援継続・拡充について

(1) 京都府の融資・補助制度等の継続実施について

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、影響の長期化も予想される中、引き続き、京都府の融資・補助制度等を継続実施していただきますようお願いいたします。

(2) 京都府休業要請対象事業者支援給付金の拡充について

京都府において、休業要請等を行われた場合、事業者が安心して休業等を行えるよう、支援給付金の拡充（支給要件の緩和・支援給付額の引上げ）をお願いします。

(3) 国の持続化給付金の拡充について

影響長期化の状況を鑑み、持続化給付金の拡充（対象事業者の拡充、売上減少要件の緩和・規模に応じた給付額上限の引上げ・支給回数の拡充など）について国への働きかけをお願いします。

(4) 国の雇用調整助成金の緊急対応期間の更なる延長について

雇用の維持を図るため雇用調整助成金の緊急対応期間について、9月末まで延長されていますが、影響の長期化も予想される中、緊急対応期間を更に10月以降も延長するよう国への働きかけをお願いします。

2 「京都縦貫自動車道の通行料金割引等の拡充」について（重点項目）

京都府におかれましては、6月補正予算におきまして、京都縦貫自動車道の利用促進を図るため丹波ICから宮津天橋立ICの通行料金の休日30%割引（8月～10月）を実施していただき誠にありがとうございます。

さて、当地の6月の観光入込客数の状況は、休日に対前年同期比50%減、平日は80%減となっており、特に平日の観光入込客が激減している状況でございます。

つきましては、北部地域の観光需要の回復を図るため通行料金の割引を休日から全日に拡充いただくとともに、料金割引率の引上げ及び割引期間をカニシーズン終了まで延長していただきますよう、格別のご配慮とご支援を賜りますようお願いいたします。

3 コロナ禍における「高校生の地元就職支援事業の創設」について

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、企業経営が悪化する中、高校生の就職内定が厳しいことが想定されます。

現在のコロナ禍において、府内高校生の就職支援を図るため、地元の高校生を地元の企業が採用した場合の支援制度（高校生採用企業への雇用奨励金支給制度）の創設をご検討いただきますようお願いいたします。

4 ポストコロナ社会における「丹後歴史文化博物館」（仮称）の整備について

京都府立丹後郷土資料館のリニューアルにつきましては、平成28年度に丹後歴史文化博物館（仮称）基本計画が策定されましたが、事業が進捗していない状況であることから、昨年、早期の整備をお願いしたところであります。

本施設整備は、ポストコロナ社会における新しい観光に対応した「海の京都」の中核拠点施設として、地域経済の活性化に大きく寄与するものと考えており、早期の整備をお願いします。